



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 トレーディア株式会社 上場取引所 東
コード番号 9365 URL
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 吉田 大介
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務本部長 (氏名) 茨木 信弘 TEL 078-391-7170
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	11,432	△27.2	165	△60.9	322	△45.7	301	△41.9
2023年3月期第3四半期	15,702	15.0	424	41.4	593	32.8	518	68.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 491百万円 (△17.1%) 2023年3月期第3四半期 592百万円 (80.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	205.71	—
2023年3月期第3四半期	354.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	10,037	4,101	40.9
2023年3月期	10,425	3,680	35.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 4,101百万円 2023年3月期 3,680百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2024年3月期	—	—	—		
2024年3月期 (予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	△14.4	280	△36.8	420	△32.2	300	△42.1	204.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	1,470,000株	2023年3月期	1,470,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	3,761株	2023年3月期	5,831株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	1,465,815株	2023年3月期3Q	1,464,169株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化を反映し、外食や国内外への旅行、各種イベント等のサービス消費、インバウンド需要を中心に緩やかな回復基調で推移しました。その一方で、円安の影響による物価高騰や、ウクライナ情勢、中国経済の減速等の先行き不透明感が払拭されず、中東情勢も緊迫化するなど景気の下振れ要因も依然として残っております。

当社グループを取り巻く環境としては、物価高騰による個人消費の低迷、在庫調整による荷動きの鈍化のあおりを受け、取扱量が前年実績を下回って推移しました。また、国際物流を担うコンテナ船による海上輸送においても、需給の緩みから、運賃が大きく下落し、下げ止まりには至っておりません。

当社グループはこのような状況下におきまして、顧客ニーズに柔軟に対応した積極的な営業展開に努めてまいりましたが、総取扱量は前年同期比8.0%減少し、国際部門の運賃の大幅な下落もあり、営業収入は前年同期比27.2%減の114億32百万円余（対前年同期42億69百万円余減）、営業総利益は前年同期比26.6%減の7億36百万円余（対前年同期2億66百万円余減）となりました。営業損益は、前年同期比60.9%減の1億65百万円余の利益（対前年同期2億58百万円余減）、経常損益は、持分法による投資利益が減少したことなどにより前年同期比45.7%減の3億22百万円余の利益（対前年同期2億71百万円余減）となりました。特別利益として投資有価証券売却益1億9百万円余を計上しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比41.9%減の3億1百万円余（対前年同期2億17百万円余減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①輸出部門

輸出部門におきましては、雑貨の増加が若干鈍化したものの、化学工業品と機械機器製品の減少幅に改善が見られたため、取扱量は前年同期比で微増となりました。しかしながら、自社倉庫での取扱量や取扱件数が前年同期比で減少したため、収益性が悪化し、輸出部門の営業収入は前年同期比6.3%減の18億94百万円余（対前年同期1億27百万円余減）、セグメント損失42百万円余（前年同期はセグメント損失30百万円余）の計上となりました。

②輸入部門

輸入部門におきましては、機械製品、繊維製品が増加しましたが、雑貨が減少したことから、取扱量は前年同期比6.8%減少となりました。取扱件数は前年同期比で微減でしたが、通関料収入の減少等が影響し、輸入部門の営業収入は前年同期比3.5%減の37億81百万円余（対前年同期1億36百万円余減）、セグメント損失30百万円余（前年同期はセグメント損失11百万円余）の計上となりました。

③国際部門

国際部門におきましては、運賃水準が前年同期比で大幅下落し、その傾向が継続しており、取扱量も前年同期比13.6%減となったことから、営業収入は減収となりました。輸出においては、台湾、インド向け設備案件、航空便案件の減少、北米市場の在庫調整に伴う三国間輸送が低調であったこと、輸入においては、中国華南地区、東南アジア発の荷動きが低調であったこと、航空便から海上輸送の混載便への振替が振るわなかったことが減収要因となりました。その結果、営業収入は前年同期比41.6%減の56億16百万円余（対前年同期39億98百万円余減）、セグメント利益は前年同期比54.3%減の1億91百万円余（対前年同期2億27百万円余減）の計上となりました。

④倉庫部門

倉庫部門におきましては、営業収入は前年同期比6.4%減の40百万円余となりました（対前年同期2百万円余減）。セグメント利益は前年同期比8.0%減の37百万円余（対前年同期3百万円余減）の計上となりました。

⑤その他

船内荷役等の営業収入は前年同期比4.2%減の1億1百万円余となり、セグメント利益は前年同期比37.2%増の10百万円余の計上となりました。

(注) 上記のセグメントの営業収入には、セグメント間の内部営業収入1百万円余を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億88百万円余減少し、100億37百万円余となりました。流動資産は5億25百万円余減の39億81百万円余、固定資産は1億36百万円余増の60億55百万円余であります。流動資産減少の主な要因は、現金及び預金の増加がありますが、受取手形、売掛金及び契約資産、立替金の減少等によるものであります。固定資産増加の主な要因は、有形固定資産の減少がありますが、投資有価証券の増加等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ6億62百万円余減少し、39億27百万円余となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ、1億47百万円余減少し20億7百万円余となりました。流動負債減少の主な要因は、未払法人税等、支払手形及び営業未払金、賞与引当金の減少によるものであります。固定負債減少の主な要因は、長期借入金の減少等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億21百万円余増加し、41億1百万円余となりました。これは、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月11日公表の通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,357,891	1,515,246
受取手形、売掛金及び契約資産	1,821,771	1,455,140
立替金	1,198,044	930,331
その他	133,110	83,715
貸倒引当金	△3,406	△2,452
流動資産合計	4,507,410	3,981,981
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,055,160	1,043,743
機械装置及び運搬具(純額)	27,802	19,072
工具、器具及び備品(純額)	4,507	3,802
土地	1,781,656	1,781,656
リース資産(純額)	85,114	60,364
有形固定資産合計	2,954,241	2,908,640
無形固定資産		
借地権	34,560	34,560
その他	61,539	58,934
無形固定資産合計	96,099	93,495
投資その他の資産		
投資有価証券	1,458,488	1,679,441
差入保証金	774,388	774,264
その他	639,758	603,803
貸倒引当金	△4,435	△4,265
投資その他の資産合計	2,868,199	3,053,243
固定資産合計	5,918,541	6,055,378
資産合計	10,425,952	10,037,360

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,283,998	1,129,405
短期借入金	2,321,139	2,266,238
リース債務	44,885	40,722
未払法人税等	205,470	8,388
賞与引当金	300,618	147,320
その他	434,384	335,849
流動負債合計	4,590,496	3,927,923
固定負債		
長期借入金	1,828,210	1,703,507
リース債務	91,300	60,816
繰延税金負債	78,715	157,761
役員退職慰労引当金	97,882	65,967
退職給付に係る負債	46,507	6,853
その他	12,650	12,650
固定負債合計	2,155,267	2,007,556
負債合計	6,745,763	5,935,480
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,000	735,000
資本剰余金	170,427	169,380
利益剰余金	2,453,115	2,681,338
自己株式	△11,646	△6,894
株主資本合計	3,346,895	3,578,824
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	401,412	578,999
為替換算調整勘定	20,084	30,574
退職給付に係る調整累計額	△88,203	△86,518
その他の包括利益累計額合計	333,292	523,056
純資産合計	3,680,188	4,101,880
負債純資産合計	10,425,952	10,037,360

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業収入	15,702,746	11,432,882
営業費用	14,698,871	10,695,933
営業総利益	1,003,874	736,948
一般管理費	579,661	570,992
営業利益	424,212	165,956
営業外収益		
受取利息及び配当金	118,160	140,762
持分法による投資利益	22,496	3,882
その他	76,824	61,488
営業外収益合計	217,482	206,133
営業外費用		
支払利息	47,223	41,510
その他	554	8,072
営業外費用合計	47,777	49,582
経常利益	593,917	322,507
特別利益		
固定資産売却益	29	219
投資有価証券売却益	148,639	109,515
特別利益合計	148,669	109,735
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	742,586	432,243
法人税等	223,710	130,702
四半期純利益	518,876	301,540
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	518,876	301,540

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	518,876	301,540
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	68,274	177,587
退職給付に係る調整額	△10,339	1,685
持分法適用会社に対する持分相当額	16,026	10,490
その他の包括利益合計	73,961	189,763
四半期包括利益	592,838	491,303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	592,838	491,303
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を使用できない場合は、税金等調整前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収入及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	輸出	輸入	国際	倉庫				
営業収入								
外部顧客への営業収入	2,021,743	3,918,382	9,615,603	43,260	103,755	15,702,746	—	15,702,746
セグメント間の内部営業収入又は振替高	—	—	—	—	1,980	1,980	△1,980	—
計	2,021,743	3,918,382	9,615,603	43,260	105,735	15,704,726	△1,980	15,702,746
セグメント利益又は損失(△)	△30,608	△11,894	418,599	40,748	7,367	424,212	—	424,212

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、その他の事業を含んでおります。

2. 調整額△1,980千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収入及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	輸出	輸入	国際	倉庫				
営業収入								
外部顧客への営業収入	1,894,179	3,781,875	5,616,975	40,500	99,352	11,432,882	—	11,432,882
セグメント間の内部営業収入又は振替高	—	—	—	—	1,980	1,980	△1,980	—
計	1,894,179	3,781,875	5,616,975	40,500	101,332	11,434,862	△1,980	11,432,882
セグメント利益又は損失(△)	△42,644	△30,120	191,115	37,500	10,105	165,956	—	165,956

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、その他の事業を含んでおります。

2. 調整額△1,980千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。